

〔江川文庫研究会〕

江川文庫古写真コレクション調査報告

伊豆韮山の江川文庫は、幕府代官江川太郎左衛門家の史料数万点を所蔵しており、現在、文化財指定を視野に入れた総合的な調査が進められています。

東京大学史料編纂所の古写真研究プロジェクトでは、2006年から足掛け5年にわたり、同文庫調査団（団長：宮地正人名誉教授）と連携して古写真コレクションの調査をおこなってきました。とくにこの間は、日本大学大学院の写真学科研究室（高橋則英教授）の協力を得て進めています。

今回の研究会では、NHK ニュースなどでも報道された「ジョン万次郎」撮影のアンプロタイプ写真や、最後の代官江川英武が岩倉使節団とともに訪米した際のアルバム、自ら撮影した鶏卵紙写真の数々など、これまで知られてこなかったコレクション総計 1678 点の調査概要を報告します。ふるってご参加ください。

日時：12月17日（金）、17：00～19：00
会場：東京大学史料編纂所大会議室
（本館向かい側：福武地下1階）

〔報告〕

中島実英（日本大学大学院）

「江川文庫古写真調査からのケーススタディー」

谷 昭佳（東京大学史料編纂所）

「幕末・明治初期の写真史における江川文庫古写真コレクションの位置
—ジョン万次郎の写真活動を中心にして—」

**主催：江川文庫調査団／東京大学史料編纂所附属画像
史料解析センター／同古写真研究プロジェクト**

科学研究費補助金基盤研究（B）「江川代官所文書の総合的研究」（研究代表者：湯之上隆）

科学研究費補助金基盤研究（C）「19世紀日本関係古写真の調査収集と解析による年次的研究」（研究代表者：谷昭佳）